

1. 企画総務室の体制

事務スタッフ4名（企画・総務・人事・広報・経理・購買）、施設・設備管理スタッフ1名（嘱託）の5名に2011年度に開始した健診事業の事務スタッフ2名（臨時）加え7名体制で臨んだ。

経営的にも5年連続の黒字決算で締めくくることができ、医師を中心に提供体制面も充実した。2012年度はより働きやすい環境実現のため、企画総務室として全面的にバックアップに務めたい。

2. 職員数推移

職 種	2008年 3月末	2009年 3月末	2010年 3月末	2011年 3月末	2012年 3月末
医師	12	11	11	12	14
看護師・准看	67	71	74	74	82
看護助手	14	13	12	13	15
薬剤師	4	4	4	4	4
臨床検査技師	6	6	7	7	9
放射線技師	4	4	4	4	5
理学療法士	6	8	9	9	11
作業療法士	7	7	8	7	10
言語聴覚士	1	1	3	3	2
臨床工学技士					
管理栄養士	3	3	3	3	3
MSW	2	2	2	2	2
事務員	12	14	13	15	19
労務員	1	1	1	2	1
合 計	139	145	151	155	177

※医師は当院所属で熊本病院への派遣医師、熊本病院からの派遣常勤医師含む

※委託職員除く

3. 2012年度採用状況（2012年4月1日採用）

職種	受験者数	採用数
看護師	8	5
理学療法士	13	5
作業療法士	5	4
薬剤師	1	1
管理栄養士	8	1
MSW	4	1
事務員	1	1
計	40	18

※受験者数は書類選考後の人数

4. 階層別研修会

研修会名	開催予定日	対 象	目 的
新入職員研修会	4月1日(木) 2日(金)	新入職員（4人）	医療人、済生会職員としての基本的事項を身につける
2年目フォローアップ研修会	10月15日(土)	2年目職員（4人）	入職してから2年が経過し、社会人・医療人としての立場を再認識させる
キャリア研修	10月22日(土)	5年以上のスタッフ（12名）	医療情勢や制度、病院現況の把握、今後の課題について確認する
係長・主任研修会	11月7日(月)	係長・主任（19人）	病院・自部署の課題を把握し、その解決に向けた具体的取組みを検討する
中堅職員研修会	11月26日(土)	4年目職員（9人）	病院の方針や現況、課題を把握することにより病院運営への参画意識をはかる。また、部署内でのリーダーとしての位置づけを認識させる
幹部・リーダー研修会	12月4日(土)	幹部・医師・所属長（28人）	次年度行動計画を策定する

5. 健康フェスタの開催

前年初めて実施し500名の動員を得たため、750名を目標に広報した。当日はあいにくの大雨で400名の集客に留まったが手術体験など内容については好評で、本来の目的である若年層の一見顧客の来院についてはある程度果たせた。

6. 環境整備

内視鏡検査および治療の質向上、アメニティーの向上を目的に内視鏡室を増築拡張し内視鏡センターをオープンした。また、大幅な増員に備え、男女各職員更衣室の拡張・移設を実施した。

7. 病院機能評価の Ver6更新受審

6月にプロジェクトを立ち上げ、2月の受審まで毎月進捗報告を行いながら、業務の見直しやマニュアルの更新を実施した。結果、1項目のみ保留となり一発合格とはならなかったが、出前健康講座など地域に密着した取組みについて高く評価を頂いた。

8. 院内QC活動・大会の企画立案

事務長を中心にプロジェクトマネジメントを行い、麻生飯塚病院の見学、各グループへの助言、発表フォーマットの標準化、優秀活動への評価（表彰）を行った。

9. 2012年度行動計画策定

前年度の積み残しと新規事業の強化を目的にキーワードを「Evolution Stage II」とし、職員のモチベーション向上に病院あげてバックアップする事とした。

平成24年 みすみ病院基本運営方針
「診療圏域および医療事業の拡大」 2012 Keyword「展開 Evolution stage II」 ◎診療圏域の拡大 ・前年度未達成の不知火方面患者の掘り起こし ・網田方面患者の掘り起こし ・天草地域リハビリ対象患者の誘導 ◎医療事業拡大 ・健診等業務の拡大（各課共済組合ドック・専門ドック） ・内視鏡治療（消化器、気管支）体制の充実 ・365日リハビリ体制の確立 ・各診療科常勤体制の確立 ・在宅支援事業の強化 ◎病院機能の再点検 ・病院機能評価の更新（Ver6） ・病棟、病診連携部門の確立 ・「評価、処遇、育成」の制度見直し

2012 “展開 ステージ II”

- 診療圏域の拡大（勉強会の充実、拡大）
 - ◎ 医師：「宇天医会」
 - ◎ 救急隊：「三角・天草地域救急懇話会」
 - ◎ 行政：「生活支援連携協議会」
 - ◎ 一般住民：出前講座（不知火、宇土、松島方面へ展開）健康フェスタ
- 診療事業の拡大
 - ◎ 診療科の常勤化
 - ◎ 内視鏡室、検査室体制の強化（看護師、検査技師の増員）
 - ◎ リハビリ：365日体制（10人増員）
 - ◎ 健診：現在の社会保険加入者から市町村共済、警察共済へ
- 病院の質向上のための病院評価機構受審
- 在宅支援事業への取り組み

10. 2011年度職員朝礼実績

月	内 容	備 考
4	事業計画・新入職員紹介	院長・企画総務
5	2010年度実績報告・職員スピーチ	事務長・2名
6	職員スピーチ・医療安全入賞作発表	2名・医療事故防止委員会
7	職員スピーチ・電子カルテ食事入力について	1名・栄養
8	第一四半期実績報告 機能評価プロジェクト報告 職員スピーチ 節電について	事務長 機能評価プロジェクト 1名 職場改善委員会
9	職員スピーチ 患者の権利について NST基準について 研修発表（未収金）	1名 倫理委員会 NST委員会 医事室
10	リハビリ広報について	リハビリプロジェクト
11	上半期実績報告 健康フェスタ実施報告 職員スピーチ	事務長 健康フェスタプロジェクト 1名
12	オアシス運動 MISUMI総選挙結果発表 機能評価について 職員スピーチ	医療サービス向上委員会 機能評価プロジェクト 1名
1	院長講話 QC結果発表 機能評価について	院長 事務長 機能評価プロジェクト
2	第三四半期実績報告 機能評価について	事務長 機能評価プロジェクト
3	外来待ち時間調査結果報告 QC表彰 職員スピーチ	外来検討委員会 QCプロジェクト 1名